



100周年感謝祭

ヘルン文庫

小泉八雲蔵書

The Lafcadio Hearn Library
100th Anniversary

2024年11月2日 土 15:00~17:15
(14:30開場)

富山大学黒田講堂ホール 入場無料

Program

- 15:00 開会挨拶
齋藤滋学長
- 15:05 富山大学とヘルン文庫
人文 中島淑恵先生
- 15:20 ヘルン文庫と私
富山八雲会中尾哲雄会長
- 15:40 ヘルン文庫にまつわるエピソード
酒井秀紀館長、図書館職員
- 16:00 休憩
- 16:10 記念講演
小泉凡先生：小泉八雲記念館館長、八雲曾孫
- 16:50 怪談朗読「雪女」
重原佐千子アナウンサー
- 17:00 紙芝居「むじな」
富山八雲会
- 17:10 閉会挨拶



中尾哲雄 会長



小泉凡 先生



重原佐千子 アナウンサー



11/2(土)の夜、普段は公開していないヘルン文庫（ラフカディオハーン旧蔵書）へ特別にご案内します。フロア消灯後にヘルン文庫を訪れますので、いつもとは違う雰囲気を楽しむことができます。

- ★ 全4回（内容はどの回も同じです）
①18:00～ ②18:30～ ③19:00～ ④19:30～
- ★ 参加無料
- ★ 各回20分 定員15名程度
- ★ 要申込み 裏面のウェブサイトからお申込みください

ヘルン文庫とは The Lafcadio Hearn Library

ヘルン文庫は、ラフカディオ・ハーン（Lafcadio Hearn, 1850～1904：日本に帰化して小泉八雲と称した。）の旧蔵書で、洋書2,069冊、和漢書364冊及び「日本：一つの解明」（「神國日本」）の手書き原稿上下2冊1,200枚からなっています。

洋書のうち1,350冊が英語、719冊がフランス語の書物であり、これらの大部分はハーンが日本へ来てから集めたもののようですが、中には彼がアメリカのシンシナティやニューオリンズ滞在中、貧しい記者生活のなかから買い求めたと思われるものもあります。和漢書はセツ夫人の説明を通して、ハーンの文学的創作の資料となったものであって、大半は木版刷りの和本です。このほか、南日本文庫267冊及びハーンに関する研究文献約2,600点も所蔵しています。

ヘルン関係文献は貸出することが可能です。また、毎月第3水曜日にヘルン文庫を定期公開しています。市民ボランティアの方によるガイドも行っていますので、お気軽にお越しください。



展示のご案内

中央図書館2階を会場として、資料展示とアート展示が行われます。
期間：2024年10月9日（水）～11月5日（火）

ヘルン文庫所蔵資料展示

普段はヘルン文庫内に保管されている旧蔵書、著作、愛用品などを図書館フロアでご覧いただけます。ヘルン文庫を紹介する資料の展示や、本学教員によるハーンの研究成果のパネル展示も行いますので、ぜひご覧ください。



アイルランド・日本 交流美術展 怪談—ラフカディオ・ハーンとの邂逅

日本とアイルランドをそれぞれ拠点とするアーティスト20人ずつによる版画作品を集めた企画展です。1904年に出版されたラフカディオ・ハーンの影響を受けた著書『怪談』を視覚的に解釈した多くの作品が一堂に会します。



関連情報・申込は
ウェブサイトで
<https://www.lib.u-toyama.ac.jp/hearn100th/>

アクセス 〒930-8555 富山市五福3190番地

◎市内電車で富山駅から約20分：「富山駅」停留所に2系統・5系統（大学前方面）に乗車約15分→「富山大学前」停留所下車 徒歩約5分
◎富山地铁・路面バスで富山駅から約20分：富山駅南口バスターミナル3番のりばにて富山地铁・路線バス「富山大学前経路」に乗車約20分→「富山大学前」バス停下車すぐ

